

研究所だより 9月号

くろしお

発行:黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/>

よろしくお願ひします

Matthew
Laura

2学期から、新しいALTの訪問が始まりました。
二人から自己紹介もあったと思いますが、興味・やる気いっぱいの二人です。
まだまだ授業には慣れませんが、空いた時間にはゲームを考えたり、教材を作ったり、
とても熱心にがんばっています。授業の中ではできるだけ英語を・・・とお願いしていますが、
日本語もとても上手!学校のこと、授業のこと、生活のこと・・・
いろいろと教えてあげてください。

みなさんがとてもしんせつ
でとてもうれしいです。
どうもありがとうございました。
これからもお世話に
ないます。よろしくおねがい
します。

日本の文化にもとても興味を持っていて、
陶芸・弓道・和太鼓など習い事も探している
ところです。
楽しいイベントがあったら教えてください



黒潮町ははじめてですが、
この2ヶ月間はすばらしかった
です。先生たちは親切で、
力になってくれました。
じゅぎょうは楽しくて、面白い
です。どうぞよろしくお願ひ
します。



二人にコメントをお願いしたところ、
とてもしっかりした日本語で書かれたメモをくれました。
まじめで、一生懸命で・・・毎日感心しています。

第2回外国語活動・外国語科学習会
10月19日(金) 14:10~16:45
広島大学准教授 兼重昇先生による授業と講演

外国語の授業力向上・小中の連携を目指して一緒に学習しましょう。
詳しい内容は案内文書を見てください。

研修報告

『平成24年度 第1回 西部地区教育研究所・センター情報交換会』

H24年8月31日

幡多総合庁舎

西部地区の教育研究所・教育センターの所長と研究員、西部教育事務所の指導主事が参加し、情報交換会を行いました。

今回のテーマは『学力向上に向けての取り組みについて』でした。はじめの西部教育事務所から「幡多の子どもたちの学力の現状について」説明があり、続いて各市町村の取り組みの発表。後半は、所長と研究員に分かれてグループ協議、「中1内容の定着が不十分であることについて」に絞って意見交換を行いました。グループ協議で話し合われた内容を紹介します。

現状から見える課題

○家庭学習の習慣化

- ・やらされている感がある
- ・中学校の自由さが宿題に力を入れない方向へ
- ・決まったことをやらせるだけでは意欲はもてない

○家庭学習の内容の充実

- ・数学の学力低下が問題視されている中で、中学校で数学の宿題が出されていない学校がある
- ・中学校ではチェックが難しい
- ・力のつく家庭学習ができているか

○授業づくり

- ・小学校ではひきつける教材の研究がされている。中学校では…
- ・中学校の先生が小学校の内容を知らない。
- ・教科担任制のせいにしてない
- ・強化の専門性を乗り越え、学校全体で取り組みを

研究所にできること

◎小中の教科ごとの連携を仕組む

◎家庭学習内容の調査

◎1学期の学習を子ども達がどのように感じているか調査。（教師の受け止め方とは違いがある。子どもは授業に満足しているのか。子どもの意見から見える課題の追究。）

黒潮町教育研究会の夏季研修・学力向上委員会でも結果を報告し、各学校で話し合いもされていると思いますが、ここでもこの危機的状況について考えてきました。

課題とされること・これから取り組むべきことは学力向上委員会で話し合ったことと重なる部分がたくさんあります。各校の実態に応じて、効果の上がる取り組み内容は違ってくると思いますが、各校の取り組みの参考になることもあるのではないのでしょうか。データーや資料等教育研究所が提供できることは協力いたします。

2学期、行事におわれる時期ではありますが、学力向上に向けて黒潮町一丸となって取り組んで行きましょう。

くじらるーむ再開

9月からくじらるーむ（教育支援センター）が再開しました。主に不登校支援・教育相談を行っていきますが、相談のある方、話を聞いてみたい方はお気軽にご連絡ください。

〔連絡先〕

くじらるーむ 43-3750

（教育相談員 河部）

教育研究所 55-3190

（SSW 松田 研究員 中屋）